

# 契約当事者市町別の相談件数

令和6年度（令和6年4月～令和6年9月）

市町名	R6年度件数	R5年度件数	増減	対前年度比	市町名	R6年度件数	R5年度件数	増減	対前年度比
津市	202	172	30	117.4%	朝日町	7	12	-5	58.3%
四日市市	87	73	14	119.2%	川越町	9	14	-5	64.3%
伊勢市	32	27	5	118.5%	多気町	14	16	-2	87.5%
松阪市	55	68	-13	80.9%	明和町	16	23	-7	69.6%
桑名市	56	39	17	143.6%	大台町	6	6	0	100.0%
鈴鹿市	38	53	-15	71.7%	玉城町	3	4	-1	75.0%
名張市	36	37	-1	97.3%	度会町	6	5	1	120.0%
尾鷲市	3	6	-3	50.0%	大紀町	5	2	3	250.0%
亀山市	13	13	0	100.0%	南伊勢町	2	4	-2	50.0%
鳥羽市	7	8	-1	87.5%	紀北町	8	11	-3	72.7%
熊野市	16	13	3	123.1%	御浜町	8	8	0	100.0%
いなべ市	31	38	-7	81.6%	紀宝町	4	4	0	100.0%
志摩市	8	11	-3	72.7%					
伊賀市	44	35	9	125.7%	県内不明	25	18	7	138.9%
木曾岬町	8	10	-2	80.0%	県外・不明	52	48	4	108.3%
東員町	29	13	16	223.1%					
菰野町	30	23	7	130.4%	合計	860	814	46	105.7%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、桑名市、松阪市、伊賀市の順になっています。